

令和元年8月1日発行

社会福祉法人

水俣市社会福祉協議会

熊本県共同募金会水俣市支会

水俣市牧ノ内3番1号

TEL 0966-63-2047

FAX 0966-63-3570

メールアドレス info@minamata-shakyo.jp

ホームページ http://www.minamata-shakyo.jp/



水俣市 社協だより

誰もがもやいの心で「水俣に住んで良かった」と実感できるまちを目指して

地域共生社会をめざして

認知症介護研究・研修センター

副センター長 佐藤 信人氏



7月6日(土)、もやいホールにおいて「地域共生社会をめざして」をテーマに、認知症介護研究・研修センター副センター長 佐藤信人氏を講師に迎え、ふれあい研修会を開催しました。

福祉専門職や地域住民など多くの方に参加いただきました。

◆参加者の声(アンケートより抜粋)◆

「孤立しないように近所には良く話をして、できることは自分でして、できないところはお願いして明るい社会にしていけたらと思います」

「隣人を思う『優しい心』、そのような心の持ち主を増やすこと(が必要)」

「無関心という言葉がなくなす。自分たちで考え、自分たちで答えを見つける」

「幸せは人と人の間に生まれる」

「自分が幸

せになるに

は相手も幸

せにしてあ

げる。改め

て地域の方

たちとの交

流が大事だ

と思った」

「困ったと

きに「助け

て」と言え

助けてくれ

る人がいる

町」



平成30年度 事業報告・決算報告

市民のみなさまにご協力いただいた社協会費や寄附金、共同募金の配分金、また補助金や委託金、介護保険事業の介護報酬などで、平成30年度の事業計画に基づき事業を実施しました。

○ワンストップ相談の創造

あらゆる地域課題や生活相談に対応し、住民ニーズの早期発見と解決に努めました

○福祉コミュニティの創造

地域の課題は地域で解決できるように、地域の福祉力を支援しました

○地域包括ケアシステムの創造

「地域包括ケアシステム」の推進を担う中核機関として地域包括支援センター業務を円滑的かつ効率的に実施しました

○福祉サービスの創造

障がい者のあらゆる相談に対応し、ニーズ把握に努め、適切なサービスへとつなぎました

○社協基盤整備部門

地域福祉活動を進めるうえで、中核的な役割を果たす社会福祉協議会の基盤整備を図りました

(単位：円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	会費収入 (一般会費、賛助会費、法人会費)	6,224,150
	寄附金収入 (香典返し、一般寄附)	4,003,031
	経常経費補助金収入 (県・市・県社協補助、共同募金配分金)	36,412,134
	受託金収入 (市・県社協受託)	78,468,554
	貸付事業収入	225,000
	介護保険事業収入	21,774,020
	その他の事業収入	883,800
	受取利息配当金収入	9,705
	その他の収入	763,646
	事業活動収入計 (1)	148,764,040
	人件費支出	110,843,759
	事業費支出	20,511,801
	事務費支出	4,621,778
	貸付事業支出	225,000
	助成金支出	5,472,267
	負担金支出	120,000
	事業活動支出計 (2)	141,794,605
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	6,969,435

勘定科目		決算額
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)
		0
	支出	固定資産取得支出
		5,197,930
		施設整備等支出計 (5)
		5,197,930
		施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)
		△ 5,197,930

勘定科目		決算額
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計 (7)
		0
	支出	積立資産支出
		4,854,660
		その他の活動支出計 (8)
		4,854,660
		その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)
		△ 4,854,660

予備費支出 (10)	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 3,083,155

前期末支払資金残高 (12)	92,003,088
当期末支払資金残高 (11)+(12)	88,919,933

合計		決算額
収入合計	(1)+(4)+(7)+(12)	240,767,128
支出合計	(2)+(5)+(8)+(10)	151,847,195
収支差額	= 当期末支払資金残高 (11)+(12)	88,919,933

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	97,211,086	流動負債	12,704,278
現金預金	4,024,721	事業未払金	6,824,615
現金	52,110	未返還金	8,000
預貯金	3,972,611	預り金	204,590
事業未収金	80,622,263	職員預り金	1,253,948
事業未収金	78,835,263	賞与引当金	4,413,125
未経過貸付金	55,000	固定負債	68,368,220
未償還金	1,732,000	退職給付引当金	68,368,220
未収補助金	12,511,262	負債の部合計	81,072,498
立替金	52,840	純 資 産 の 部	
固定資産	158,270,007	基本金	1,000,000
基本財産	1,000,000	第1号基本金	1,000,000
定期預金	1,000,000	国庫補助金等特別積立金	2,681,250
その他の固定資産	157,270,007	国庫補助金等特別積立金	2,681,250
建物	1	その他の積立金	83,708,685
車輛運搬具	4,298,037	福祉活動積立金	83,708,685
器具及び備品	868,984	次期繰越活動増減差額	87,018,660
退職給付引当資産	68,368,220	(うち当期活動増減差額)	△ 5,649,777
福祉活動積立資産	83,708,685		
出資金	1,000		
その他の固定資産	25,080	純資産の部合計	174,408,595
リサイクル預託金	25,080	負債及び純資産の部合計	255,481,093
資産の部合計	255,481,093		

みなさまのご協力とあたたかいご支援
ありがとうございました

平成30年度社会福祉協議会の会費納入にあたり、みなさまのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。みなさまからお寄せいただいた会費は、社会福祉協議会が行なう福祉活動などに活用させていただきました。このうち法人会費につきましては、45法人・事業所がご加入いただきました。

今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(有)日の出建材	クロックス(株)	諫山工業(株)
いしむれ電器	NPO法人グループエコ	(医)寺崎会
熊本中央信用金庫水俣支店	(一社)健康共同	てらさきクリニック
下田薬局	ファルマさくら薬局	山下社会保険労務士事務所
(有)肉のアカミセ	合同会社オルワース	(有)たかやま
特別養護老人ホーム白梅荘	(福)さかえの杜	水俣石油(株)
興南電気(株)	(福)照徳の里	(有)あすなる印刷
(株)水俣アスコン	新興製機(株)	エム・シー・オイル(株)
太陽電気(株)水俣支店	JNC環境(株)水俣事業所	(有)君島タクシー
(医)芳和会水俣協立病院	JNCセントラル(株)	サン・エレクトロニクス(株)
(医)旭会水俣病院	生活協同組合くまもと	JNC開発(株)
(株)いけだ心善社	(福)光明園	JNCサービス(株)
(株)エム・ティ・エル	(有)前田プロパン商会	アクトビリーサイクリング(株)
(医)岡部病院	水俣カス(有)	JNC(株)水俣製造所
介護老人保健施設やすらぎ苑	水俣商工会議所	新栄合板工業(株)
(株)熊本銀行水俣支店	(有)森整備工場	(敬称略・加入受付順)

平成31年度 事業計画・予算

【基本方針】

水俣市において少子高齢化が急速に進展する中、人口減少、核家族化などにより、人々の生活領域における家庭機能や地域機能などの支え合いの基盤が弱まってきています。それに加え、支援を必要とする高齢者、障がい者、生活困窮者等が増加するとともに、社会的孤立といった新たな福祉課題・生活課題も生じており、多様な課題・問題が表面化しています。さらに、様々な分野の課題が絡み合って複雑化し、複数分野の課題を抱え、複合的な支援を必要とする状況がみられるようになり、これまでのような対象者別、機能別といった「縦割り」の公的支援制度では対応が困難なケースが増加しています。

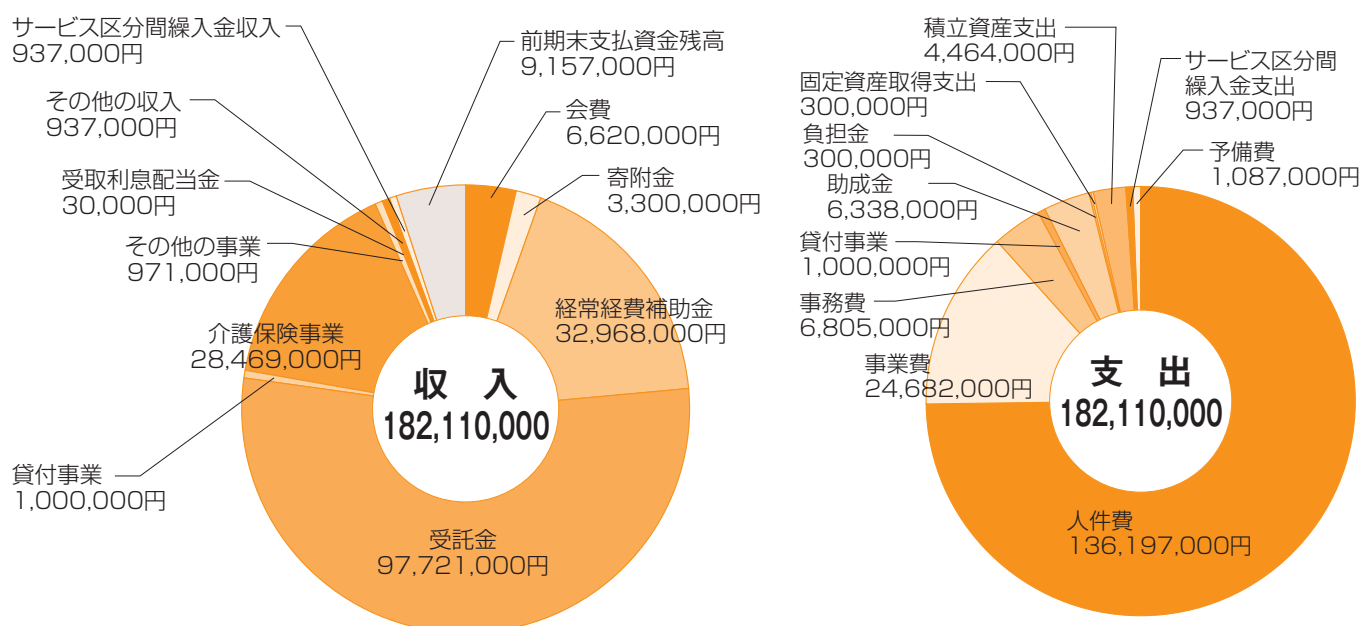
このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、国では、子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域・暮らし・生きがいを共に創り、高め合うことができる社会を目指し、分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をとともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けて社会福祉制度全般の改革が行われています。この改革は戦後の社会保障の第3の転換期と言われ、「地域課題の解決力の強化」「地域丸ごとのつながりの強化」「地域を基盤とする包括的支援の強化」「専門人材の機能強化・最大活用」を4つの柱とし2020年までを目途に進められています。

これらを背景に本会には、今まで推進してきた住民主体の理念に基づいた地域住民の方やボランティアの方との諸活動や保健・医療・福祉の多様な機関・団体とともに地域福祉の実現を目指した事業活動への期待が一層高まってきています。その期待に応えるためにも、組織体制、経営基盤の強化を図るとともに、「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現や「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みの着実な実践と深化を進め、その成果を生かした有機的な連携の強化や事業の総合化・体系化を図らなければなりません。

このことを踏まえ、本会は地域福祉の推進を担う唯一法律に定められた組織として、平成31年度は下記のとおり重点目標を設定し、更に一步前に進む地域福祉活動を展開してまいります。

【重点目標】

- 権利擁護支援のための地域連携ネットワークの構築
- 地域福祉活動計画策定のための調査活動の実施
- 地域包括ケアシステムのさらなる深化と推進
- 地域福祉を推進するための組織体制の強化



新任職員紹介



4月1日の人事異動により水俣市社会福祉協議会事務局長に就任いたしました山口圭輔と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉協議会では、高齢者や障がい者の在宅生活を支援するために、訪問入浴をはじめ、さまざまな福祉サービスを「安心で利用しやすいサービスの提供が私たちのモットーです。」

今後皆さまの社会福祉協議会への変わらぬ御理解と、なお一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



7月1日付けで水俣市社会福祉協議会に入職いたしました上村美幸と申します。これまでは事務補助として、総務全般の補助を行なっていました。その経験を活かし、経理事務職員として日々の会計業務等、これまで以上にひとつひとつ丁寧に仕事をしていきたいと思っております。

勉強不足ではありますが、信頼してもらえらる社協職員の一人として日々精進していきたいと思っております。至らない点もあるかと思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。



7月1日付けで水俣市社会福祉協議会に入職いたしました山内宏泰と申します。これから水俣市地域包括支援センターで主任介護支援専門員として勤務いたします。

以前は介護施設での介護業務や、介護支援専門員として、在宅で生活される高齢の方々のご支援をさせていただいておりました。

これまでの経験の中で、高齢の方々がその人らしい在宅生活を送るためには、人や地域とのつながりが重要であることを日々実感してまいりました。

これから、その、つながりを大切に、地域の皆様がいままで住み慣れた町で、笑顔で生活を送って頂けるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

会費納入のおねがい

社会福祉協議会は、地域の社会福祉の向上をみんなで高めていくことを目的とし、地域の方々から支えられ、ご支援をいただきながら様々な社会福祉事業を行なっている民間団体です。

実施している事業は、みなさまからいただいた会費や寄附金の他、行政などからの補助金や委託金、介護保険収入などを財源に運営されています。

活動にご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

● 一般会費 一世帯 年額600円

自治会を通して市内の全ての世帯にお願いしています。
この一般会費は本会の活動資金のうちで最も基本となる財源です。

(昨年度の実績)

5,759,150円

● 賛助会費 一口 年額1,000円

特に本会の活動に積極的にご賛助くださる方をお願いしています。

(昨年度の実績)

5,000円

● 法人会費 一口 年額10,000円

本会の活動に積極的にご賛助くださる市内の法人や事業所をお願いしています。

(昨年度の実績)

460,000円

平成30年度の使途

使 途	内 容
福祉用具貸与事業	水俣市在住の要介護高齢者や障がい者、その他福祉用具を必要とされる方々に対し日常生活の便宜を図るため車いすや特殊便器、シャワーチェア、歩行器、入浴台、杖等の福祉用具を貸付しました。(貸付件数109件)
介護者リフレッシュ事業	在宅で高齢者や障がい者の介護をされている家族の慰労を図るため要介護者や介護者の方々に対し、訪問散髪や訪問マッサージのサービスを行いました。(利用者数16名)
福祉金庫貸付事業	緊急に資金が必要となった方に対し、50,000円を上限として貸付をしました。(利用件数63件)
地域福祉関係	地参地笑のみなまたづくり事業(地域リビング運営、推進委員会の運営) もやいでチャレンジ
社協基盤整備	役員会の運営(役員会の開催 理事会:3回、評議員会:3回) 評議員選任・解任委員会の開催:1回 もやい館生活支援センターの運営管理 広報活動など

認知症は誰にでも起こりうる脳の病気です。自分や家族、友人、近所の人など、誰でも認知症になる可能性があります。たとえ認知症になっても、周囲の理解や気遣い、適切な医療と介護の連携などがあれば、住み慣れた家や地域での生活が可能です。

ご相談をお待ちしております 水俣市社会福祉協議会 ☎0966-63-2047

オレンジカフェ

もの忘れが気になる方やそのご家族を中心に、地域の方みんなが安心して過ごせる場所です。

○もやい館

毎週火・木曜日（10時～15時）

○北袋公民館

毎週月曜日（13時半～15時半）



かざぐるまの会

悩みを聞いて欲しい。情報交換をしたい。仲間がほしい。認知症の介護をしている人たち同士が集い語らう場があります。

もやい館 1階

社会福祉協議会 会議室

毎月第4木曜日（13時半～15時半）



備えていてよかった…

いのちのボタンはお持ちですか？

救急車を呼んだ時や災害時などの緊急事態に備えて、あらかじめ必要な情報を準備しておくための“いのちのボタン”を配布しています。

水俣市在住の方であればどなたでも無料で利用できます。



市民後見人等養成講座 受講者募集

後見人としての業務を適切に行うために必要な知識・技術を習得し、将来、市民後見人として活動することを目指す人を募集します。家族の立場で身内の人の後見人となることをお考えの方にもお勧めします。
※後見人…判断能力の低下した方に代わって財産管理などを行う人で、家庭裁判所から選任された人。

日 程 9月21日(土)、10月5日(土)・26日(土)、11月16日(土)・23日(土) ※10時～16時30分

会 場 つなぎ文化センター 研修室

受講資格 水俣市・芦北町・津奈木町在住で認知症サポーター養成講座を受講した人（これから受講予定の方を含む）

受講料 無料（ただし、テキスト代7千円程度を別途負担していただきます。）

申込み締切 8月23日(金)

問合せ・申込み先 水俣市権利擁護センター（水俣市社会福祉協議会内）

電話0966-63-2047 FAX63-3570

メール kenriyogo-c@minamata-shakyo.jp

ひきこもりについて 悩んでいませんか？

みなまた安心センターでは、ひきこもっている人やその家族に対する相談に応じ、本人に寄り添い、伴走しながら社会復帰や就労支援などを行っています。また、ひきこもっている人の居場所支援も行っています。お気軽にご相談ください。

【居場所支援】

時 間 毎週金曜日15時～17時

場 所 水俣市社会福祉協議会
多目的ルーム（もやい館1階）

参加費 無料

問い合わせ

水俣市社会福祉協議会 みなまた安心センター

電話0966-63-2047

メール ansin@minamata-shakyo.jp

《お知らせ》

ひきこもり家族交流会を開催します

ひきこもっている当事者が苦しいのは当然のことですが、家族も同じように苦しい思いをしています。同じ悩みを抱えているご家族同士で思いを語り合い、情報交換をしてみませんか？

日 時 8月21日(水) 14時～15時30分

場 所 水俣市社会福祉協議会
多目的ルーム（もやい館1階）

内 容 若者サポートステーションにおけるひきこもり支援

参加費 無料

問い合わせ

水俣市社会福祉協議会 みなまた安心センター

電話0966-63-2047

メール ansin@minamata-shakyo.jp

公益財団法人JKA補助事業で新しい入浴車を導入しました

公益財団法人JKAは、自転車競技法に基づく競輪振興法人、小型自動車競技法に基づくオートレース振興法人として競輪・オートレースの収益を広く社会に還元し、社会貢献を果たすため、地方自治体が行う競輪・オートレースの売り上げの一部により、機械振興と公益事業振興に対する補助を行っている公益財団法人です。

当事業所におきましては、平成30年度競輪公益資金による補助金の交付を頂き新しい入浴車を導入しました。

公益財団法人JKA様に謹んで感謝の意を表すると共に、今後とも、利用者様の身体の清潔の保持や健康増進はもちろんのこと、ご家族の皆様の精神的な支えになればと思っています。

これからも水俣市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所をよろしくお願いいたします。

スタッフ一同、笑顔と真心をお届けいたします。



水俣市地域包括支援センター

○皆さんご注意を！！

今年の5月から元号が変わり、消費者（多くは高齢者）を狙った詐欺が発生してます。

例えば、馴染みの銀行の名前を使って「元号が変わり、キャッシュカードを新しいものにする必要があります。送ってください。」と嘘の電話やハガキで消費者に催促する事案が全国的に発生しております。その他、消費トラブルに関する相談も年々増加しております。一人で悩まず、まずは地域包括支援センターもしくは水俣市消費生活センターへご相談ください。

水俣市地域包括支援センター

電話 0966-62-3030

水俣市消費生活センター

電話 0966-61-1333

○介護予防把握事業

「親が最近閉じこもりがち。高齢者のサークル等があれば参加させたいが…」

介護保険の申請をして「非該当」となった方、まちかど健康塾や75歳の後期高齢者医療説明会等で基本チェックリストに多く該当された方などに、訪問しています。

「最近、階段がのぼりにくくなった」「ひとり暮らしで誰とも話さんけん、さみしか…」などなど生活の様子を聞かせてもらい、「生活機能が低下しているおそれがある方」を把握し介護予防の教室などをご紹介します。

突然、訪問にうかがわせてもらうこともあるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いします。

ご本人からはもちろん、ご家族・近所の方からの相談も受け付けます！



まずは、「地域包括支援センター」にお電話ください。

必要な場合は、センター職員がご自宅に伺い、お話を聞きます。

福祉や医療の専門職（保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなど）が対応いたします。

水俣市地域包括支援センター

もやい館1階 ☎0966-62-3030

メール hokatsu@minamata-shakyo.jp